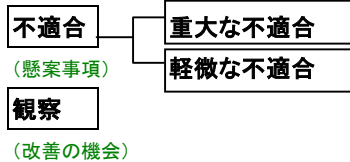


ISO14001 審査結果



野球に例えると、バットとミットとボールを手に持ったにすぎない、これからがいよいよ本番

1. ISO14001 認証取得はゴールではない

やっと始まった  
3年でやっと一人前 ⇒ どこの会社でも3年はかかる

- 1) 実務経験積む
- 2) 教育・力量向上
- 3) 改善活動・成果積み上げ

マネジメントができていない原因は  
1)ものさし・基準がないか  
2)あってもいい加減か  
3)あってもやってない

2. 環境マネジメントシステムは基準:ものさしを明確にすること

- 1) 環境管理規則: 手順書
  - 2) 法令等
  - 3) 環境改善目的・目標
- 基準を明確にし  
基準を守れるようにし  
基準を守る  
基準を守っているか確認する

基準を決めたら絶対に守る

まずい管理の例: 今回のジェットコースターや多くの事故は

- 1) しっかりした安全方針・理念がない
- 2) きちんとした規則がない
- 3) 規則があってもいい加減
- 4) 的確な検査方法・手段がない
- 5) 規則を守ってない
- 6) 検査が的確にできているかの監査ができていない
- 7) 規則の定期的な見直しできてない

※ 環境マネジメントシステムのおさらい

「ISOは役立たない」ということを言う会社さんが多いが  
道具は役立たない人にとっては、役立たない  
ISO14001 環境マネジメントシステムが、非常に有効な手法であることは =間違いのない  
「ISOは企業に役立つか」という質問は「健康器具は健康に役立つか」という質問と同じ  
⇒ 健康器具も買って家に据え付けただけでは当然効果はない。多くの場合埃かぶっている、大事なのは使う本人の心がけと努力だ

健康器具買ってても買っただけでは役立たない ISOも同じこと 「ISOが役立たない」という会社は、役立ってない、努力していない

3. ISO14001で何をやるのか

- 1) 環境管理
  - 2) 環境改善
- 紙 : 資源  
ゴミ : 廃棄物・排出物  
電気 : 地球温暖化
- 3) 記録 (きちんと記録を残していくこと)

紙・ゴミ・電気とか馬鹿にしてはいけない。もっか地球環境問題では資源・ゴミ・温暖化は大きな問題、まずこれらをとことん、徹底してしっかりやること

環境改善=徹底した無駄取りと考えて下さい

文書: ルール・決まり  
記録: 活動したことの証拠

環境改善の重大性

- 1) 環境悪化 (汚染・ゴミ投棄) 例: 天井照明を直接照明へ (約20倍の照度になる)
- 2) 地球温暖化・気候変動 例: 断熱・風とおす・緑植える・土を戻す
- 3) 生態系の変動・種の絶滅 (外来生物・熱帯生物移動・無用生物繁殖) 例: ゴミが何故出るのか? 根源を絶て
- 4) 資源枯渇・資源高騰 バイオガソリンか食料か?
- 5) 後進国の生活水準向上 先進国は減る/後進国はまだ大幅増加
- 6) 人口増大 深刻な問題に発展しつつある
- 7) 大旱魃・大洪水・巨大台風・砂漠化・巨大竜巻 確実に不足しつつある/食料の需給バランス
- 8) 食料 (魚貝・主食・野菜) 危機

皆さんは何をやるか

- 1) 定めた規則を守る
  - 2) 改善活動に協力し参画する
  - 3) 管理責任者や環境事務局の指示・要請に従って整然と活動する
- 例え1枚例え1分でも節約する ⇒ 個数 × 1.2億人 × 365日と考える (世界は60億人)  
例: レジ袋1枚くらいでももらはないように努力する

## 環境委員会を毎月確実に実施する

毎月、前月と次月の活動状況をフォローする

- 1) 前月の実施事項の確認と問題があった場合の処置対策
- 2) 次月の実施事項の確認(誰が・何を・いつまでに・どのように・どこまでやるか)
- 3) 定期的審議事項の審議
- 4) 連絡事項・検討事項

## 4. 今後の外部審査

毎年審査がある 認証後は主に、運用状況が中心

(1) 定めたことがきちんとできているか

- 1) 環境方針
- 2) 環境目的・目標・計画
- 3) 社内規則(手順書)
- 4) 法令・その他の要求事項

(2) チェックができていますか

- 1) 環境マニュアル順守
- 2) ISO14001規格順守
- 3) 環境目的・目標・計画の達成
- 4) 社内規則(手順書)の順守
- 5) 法令等順守

日常管理点検  
内部監査  
文書類の見直し  
法令等の順守評価  
マネジメントレビュー

(3) その他

- 1) 自覚の維持・向上
- 2) 新入社員・中途入社社員教育
- 3) 専門家の力量向上

自学・自習  
実務経験  
セミナー  
見学会

## 環境管理・ISO14001の動向

- 1) 環境管理⇒環境パフォーマンス(成果)重視
- 2) 環境報告書の開示
- 3) 直接影響⇒間接影響(範囲拡大)

※ ISO14001規格の改定の予定

2012年改定予定(2008年案提示か?)

## 5. マネジメントシステムは、自由に变えて良い

- 1) 環境マネジメントシステムは絶対的なものはない
- 2) 企業や職場によって都合よく変えてよい
- 3) 難しくしたり・複雑にすることはない
- 4) マネジメントシステムは、ISO14001規格を守っていさえすれば工夫・改良していい

## ※参考まで 山で涼しく暮らす知恵: 都会でも可能な範囲で近づける

- 1) 葉の多い背の高い木が多数生えている
- 2) 平地から50m以上小高い山
- 3) 舗装道路は最小に、ほとんどが土
- 4) 芝生や緑
- 5) 土には枯葉を敷き詰める
- 6) 川や湖のそば
- 7) ログハウス
- 8) 陽の当たる方角に緑の壁や木や簾

できっこない・できませんではなく、努力をすることが望まれる  
最近、絶対に不可能とされていたことも具体化しつつある(例: 発泡スチロール包装廃止・塩素系溶剤廃止・半田の無鉛化……)